

## 尾高城跡が国史跡に指定されました！！

このたび、米子市尾高にある尾高城跡（おだかじょうあと）が、国史跡に指定されました。

尾高城は、鎌倉時代に始まり、戦国時代に山城として整備され、さらに安土桃山時代の石垣整備を経て、江戸時代に大名の城を規制した一国一城令による廃城までの約400年間にわたり営まれた山城です。

米子市は、今まで未調査であった本丸・二の丸について令和3年度から発掘調査を行ったところ、中世城館から石塁や石垣を持つ近世的な城郭への変遷が分かる遺構が良好に残っていました。戦国時代以来、交通の要衝として争奪され、幸松、杉原、吉川、中村氏等の城主の変遷による各段階での改修等の状況が良くわかることが評価されたこと、米子城跡とあわせて一つの街に二つの城跡が良い状態で残っていることも大変貴重であるということです。

興味のある方は、ぜひ一度、足を運んでみてください。



尾高城イメージ図



本丸石垣



石塁